



手術後の痛みは我慢しないことが大切です

痛みは体が出す**危険信号**です。我慢しすぎると体に良くないことが起こります。我慢しても傷が早く治ることはありません。痛くなる前に適切なお薬を使って、痛みを「**予防**」していくことをお勧めします。

痛みを予防する 利点

- 傷の治りが早く痛みが軽く済みます
- 早く動けることで入院期間は短くなります
- 日常生活への復帰が早くなります
- 慢性的な痛みへの変化の予防ができます
- 不眠を防止し生活バランスが整います



痛みを我慢する 欠点

- 呼吸の乱れから傷の治りに必要な酸素や栄養が不足します
- 上手に深呼吸できないため肺炎になる可能性があります
- 高血圧は悪化しホルモンバランスが乱れます
- 慢性的な痛みへと変化し痛みが持続してしまいます
- 日常生活への復帰が遅れてしまいます



痛みは適切なお薬で**予防**できます
我慢せずに看護師や医師にお伝えください



薬

やくに立つ!
くすりのあれこれ

File.38

専門薬剤師

1970年代、薬剤師は医師が出す処方せんを調剤するのが主な仕事でした。しかし、医薬分業が進むと共に医療は高度かつ複雑化し、医師をはじめ医療スタッフは、患者さんに最善の治療を提供するために、様々な職種が連携して治療にあたるチーム医療が必要となっていました。薬剤師もこのチーム医療の一員として、医師や看護師とともに臨床の現場に立ち、効果的な薬物治療を行うために専門領域での最新の知識・技能が求められるようになりました。こうして誕生したのが専門・認定薬剤師です。専門・認定薬剤師は、各専門領域の医学や医療の知識、薬物治療の高度な知識や技能を持つ薬のプロフェッショナルです。その医療の場で役立つ最新の薬学的専門情報を医療スタッフに提供し、患者さんへの治療がより効果的で安全に行えるように活躍しています。



専門・認定薬剤師がいる疾患分野

がん ● 緩和医療 ● 感染症 ● HIV ● 腎臓病 ● 糖尿病 ● 骨粗しょう症 ● リウマチ ● 褥瘡(床ずれ) ●
精神科疾患 ● 妊婦・授乳婦 ● 小児 ● 栄養療法 ● サプリメント ● 救急 ● 中毒 ● 禁煙 ● 在宅医療 ●
医薬品情報システム ● 漢方薬 ● アンチ・ドーピング など

次回からは、済生会宇都宮病院で活躍している専門・認定薬剤師について紹介していきます。

